

平成25年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	TICADプロセス		担当部局	中東アフリカ局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	アフリカ第2課			課長 麻妻信一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標Ⅰ：地域別外交 具体的施策Ⅰ-6-1：TICADプロセス及び多国間枠組みを通じたアフリカ開発の促進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省組織令第58条及び第62条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	<p>第四回アフリカ開発会議(TICADⅣ)で「横浜行動計画」として採択された対アフリカ開発支援策の履行状況をモニターするためのフォローアップ・メカニズムとして、関係級フォローアップ会合等のフォローアッププロセスを実施し、開発パートナーとアフリカ諸国が支援策の実施状況を議論し、今後に向けた提言等を行う。</p> <p>また、平成25年6月に開催される第五回アフリカ開発会議(TICADⅤ)の準備プロセスとして、TICAD共催者やアフリカ諸国等による関係級及び事務レベルによる準備会合を開催し、アフリカ開発やTICADⅤに関する各種協議、文書の調整等を行い、本番の首脳会合に臨む必要がある。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>TICADⅣで打ち出された対アフリカ開発支援策の実施状況をレビューするためのTICAD関係級フォローアップ会合をアフリカ内で開催する。フォローアップ会合の開催に向けては、TICAD共催者(国連、UNDP、世銀、AU委員会)との事前協議(共催者運営委員会等)を通じて同会合の運営に関する各種意思決定を行うほか、TICADフォローアップ事務局(アフリカ第2課)が各ドナー国・機関より取りまとめた「横浜行動計画」の進捗状況をもとに年次進捗報告を作成し、同会合における議論の基礎資料とする。</p> <p>また、TICADⅤに先立ち、平成24年秋に、アフリカ諸国やTICAD共催者等の関係機関による事務レベルの準備会合をアフリカ内で開催し、アフリカ開発の現状に関わる個々の論点及びTICADⅤの優先課題等に関する見解を聴取する。さらに平成25年3月には、TICADⅤ関係級準備会合をアフリカ内で開催し、アフリカ諸国やTICAD共催者等との間で公表文書等の最終的な調整を行い、6月のTICADⅤの成功裡の開催につなげる。</p>							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	25	33	52	15	34	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	25	33	52	15	34	
	執行額		28	24	50	-	-	
執行率(%)		111.9%	72.2%	94.3%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (-年度)
	目標:アフリカ諸国からの関係級参加者に対し、TICADⅣで公約した我が国アフリカ支援策の進捗状況を報告し、参加者から広く理解を得る。 実績:アフリカ参加国数		成果実績	か国	42	47	49	-
			達成度	%	79	88	90	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	TICAD関係級フォローアップ会合を毎年1回アフリカ内で開催する。		活動実績	件	1	1	1	-
			(当初見込み)	(1)	(1)	(1)	()	
単位当たりコスト	24(百万円 /1会合)		算出根拠	執行額/開催実績				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (-年度)
	目標:アフリカ諸国及びTICAD共催者等との間で成果文書等の最終調整を行い、TICADⅤの成功裡の開催につなげる。 実績:アフリカ参加国数		成果実績	か国	-	-	52	-
			達成度	%	-	-	96	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	平成24年度にTICADⅤ地域準備会合及びTICADⅤ関係級準備会合を各1回実施する。		活動実績	件	-	-	2	-
			(当初見込み)	-	-	(2)	()	
単位当たりコスト	13(百万円/1会合)		算出根拠	実績額(26百万円)÷開催会合数(2回)				

	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由
平成25・26年度予算内訳	報告書作成	3	3	準備会合経費は平成24年度限りの経費 平成25年度はTICADV実施年で閣僚級会合そのものは実施しないことによる減
	国内会議費	1	1	
	旅費	5	7	
	国外会議費	7	23	
	計	15	34	

事業所管部局による点検									
		項目	評価	評価に関する説明					
国費投入の 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	アフリカ開発全般を扱うTICADのプロセスの一環としてアフリカ諸国や国際機関の関係級及び事務レベルによる会合であり、アフリカ地域に在外公館を有し、国際機関等との緊密なネットワークを有する外務省が実施することが適当。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○						
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○						
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	各会合の実施に当たっては、TICAD共催者やアフリカ諸国、開発パートナーとの入念な調整を経て実施するものであり、支出内容は妥当。					
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○						
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○						
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—						
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○						
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—							
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	TICADⅣ及びTICADⅤのプロセスの一環として、関係者間の合意を得て着実に実施しており、所期の目標を十分に達成している。					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○						
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○						
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
点検 結果	TICADⅣ関係級フォローアップ会合は、第四回アフリカ開発会議(TICADⅣ)で「横浜行動計画」として採択されたフォローアップ・メカニズムの一環として、我が国が国際公約として実施するものであり、共催者やアフリカ諸国、開発パートナーとの様々な調整を経て毎年アフリカ内で開催しているが、同会議の定期実施及び年次進捗報告による説明責任確保の姿勢は、アフリカ諸国や開発パートナー等から高く評価されている。また、TICADⅤ準備会合については、第五回アフリカ開発会議(TICADⅤ)の開催に先立って、共催者やアフリカ諸国、開発パートナーらと準備段階から入念な協議を行い、限られた時間の中でこれらの準備プロセスを着実に実施した。これによりTICADⅤが目指すべき成果や主要な論点、成果文書等について議論を行い、各国・機関のハイレベルを含む幅広い関係者間での認識の共有や合意の形成を図ることが出来、所期の目的は達成されるとともに、TICADⅤの成功にも大きく貢献した。								
外部有識者の所見									
-									
行政事業レビュー推進チームの所見									
現状 通り	引き続き、適切かつ効率的な事業実施に努める。								
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況									
現状 通り	—								
備考									
関連する過去のレビューシートの事業番号									
	平成22年	490	平成23年	477 新24-23	平成24年	246 新24-25			

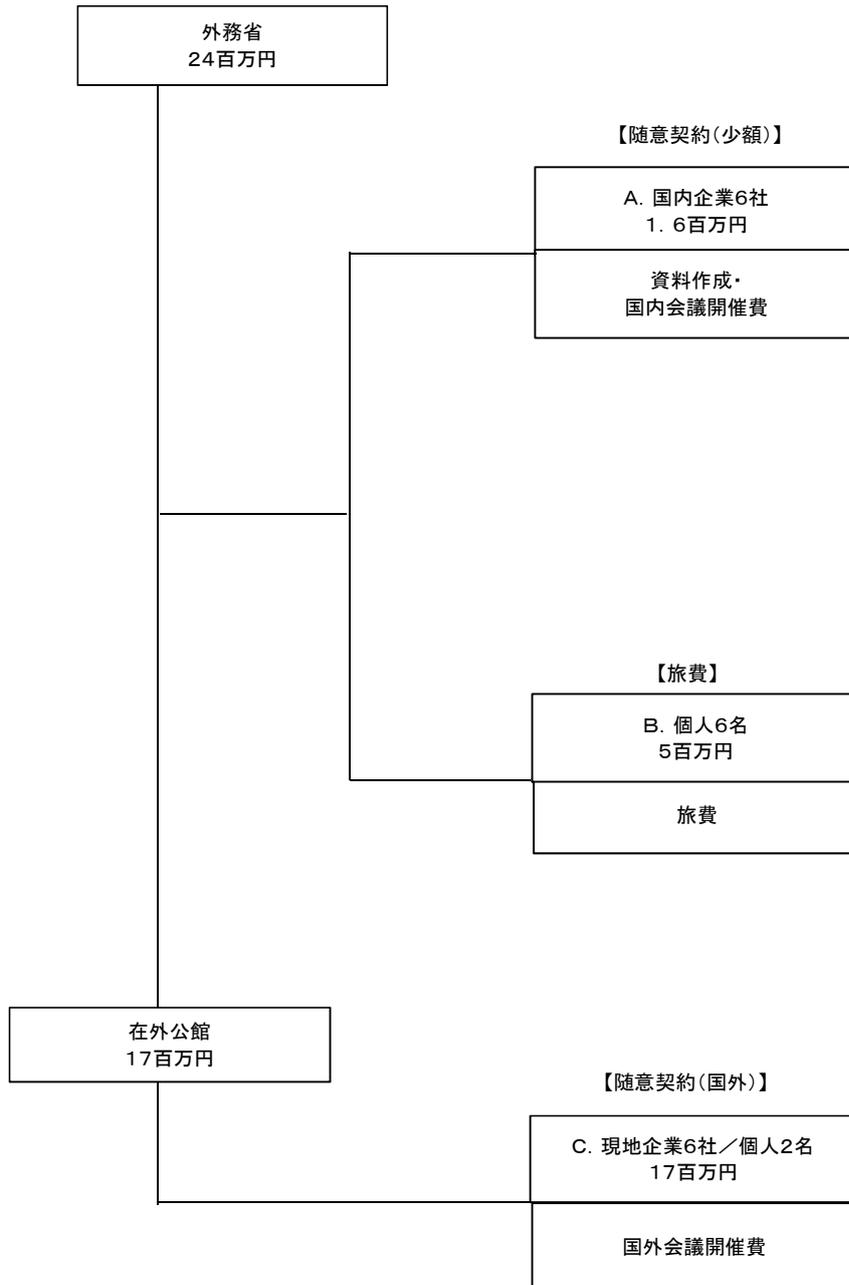
(別紙)

個別事業名	T I C A Dプロセス		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成19年度		担当課室	アフリカ第2課		課長 麻妻信一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標 I : 地域別外交 具体的施策 I - 6 - 1 : T I C A Dプロセス及び多国間枠組みを通じたアフリカ開発の促進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省組織令第58条及び第62条		関係する計画、通知等	-			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	25	33	27	15	34
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
	計	25	33	27	15	34	
	執行額	28	24	24			
執行率 (%)	111.9%	72.2%	87.5%				
平成25・26年度 予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	報告書作成	3	3	平成25年度は関係級フォローアップ会合そのものは実施しないことによる減。			
	国内会議費	1	1				
	旅費	5	7				
	国外会議費	7	23				
計	15	34					

個別事業名: TICADプロセス

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)



※金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致していない場合があります。

個別事業名: TICADプロセス

A. オフィスシマ			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	広報資料作成	1			
計		1	計		0
B. 個人			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	航空賃等	1.3			
計		1.3	計		0
C. 現地業者			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
会議費	国外国際会議開催費	8			
計		8	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名: TICADプロセス

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オフィスシマ	TICAD活動状況にかかる広報資料の作成	1	随意契約	—
2	(株)エアクレーン	TICAD閣僚級フォローアップ会合文書の翻訳	0.3	随意契約	—
3	(株)放送サービスセンター	TICAD官民連携協議会にかかる音響設備	0.2	随意契約	—
4	(株)ひらまつ	TICAD共催者との意見交換	0.1	随意契約	—
5	(株)テリオ	TICAD官民連携協議会にかかる会議料	0.01	随意契約	—
6	(株)コーヒーコーヒー	TICAD共催者委員会会議飲料	0.01	随意契約	—
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	1.3	—	—
2	個人B	旅費	1.1	—	—
3	個人C	旅費	0.8	—	—
4	個人D	旅費	0.8	—	—
5	個人E	旅費	0.7	—	—
6	個人F	旅費	0.6	—	—
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	現地業者	TICAD閣僚級フォローアップ会合会議場・各種設営、レセプション等	8	随意契約	—
2	現地業者	会議用映像音響機器等	4	随意契約	—
3	現地業者	会議運営用シャトルバス等	1	随意契約	—
4	個人	日英通訳	1	随意契約	—
5	個人	日仏通訳	0.8	随意契約	—
6	現地業者	会議室借上等	0.4	随意契約	—
7	現地業者	連絡車両借上等	0.4	随意契約	—
8	現地業者	携帯電話借上	0.1	随意契約	—
9					
10					

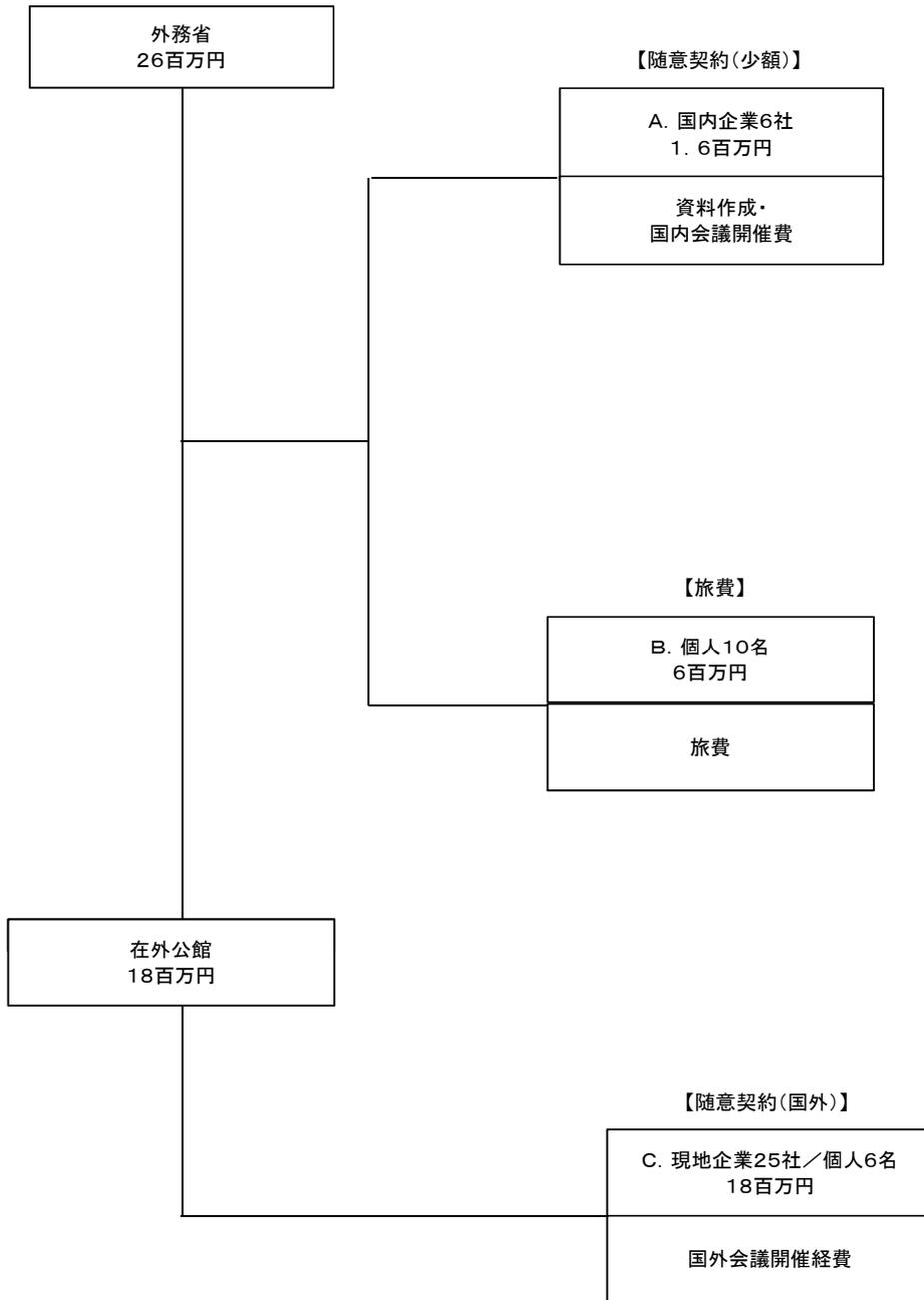
(別紙)

個別事業名	アフリカ開発会議(TICAD)準備会合開催経費		担当部局庁	中東アフリカ局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成24年度限り		担当課室	アフリカ第2課		課長 麻妻信一	
会計区分	一般会計		政策・施策名	基本目標 I : 地域別外交 具体的施策 I-6-1 : TICADプロセス及び多国間枠組みを通じたアフリカ開発の促進			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省組織令第58条及び第62条		関係する計画、通知等	特になし			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	-	-	25	-	-
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
	計	-	-	25	-	-	
	執行額	-	-	26	-	-	
執行率(%)	-	-	102%	-	-		
平成25・26年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
		-	-	24年度限りの事業			
	計	-	-				

個別事業名: TICADプロセス

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)



※金額については、ブロック毎に百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致していない場合があります。

個別事業名: TICADプロセス

A. (株)エアクレール			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	資料翻訳	1.5			
計		1.5	計		0
B. 個人A			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	旅費	1			
計		1	計		0
C. 現地業者			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
会議費	国外国際会議開催費	2			
計		2	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

個別事業名： TICADプロセス

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エアクレレン	TICAD閣僚級準備会合、高級実務者会合等文書翻訳	1.5	随意契約	—
2	個人	TICAD閣僚級準備会合用文書翻訳	0.2	随意契約	—
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	1	—	—
2	個人B	旅費	1	—	—
3	個人C	旅費	1	—	—
4	個人D	旅費	0.6	—	—
5	個人E	旅費	0.6	—	—
6	個人F	旅費	0.5	—	—
7	個人G	旅費	0.5	—	—
8	個人H	旅費	0.5	—	—
9	個人I	旅費	0.4	—	—
10	個人J	旅費	0.3	—	—

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	現地業者	閣僚級準備会合、連絡室、回線、レセプション会場等	2	随意契約	—
2	現地業者	閣僚級準備会合、ケータリング	2	随意契約	—
6	個人	閣僚級準備会合、日仏通訳	2	随意契約	—
3	現地業者	高級実務者会合、会議用映像音響機器等	2	随意契約	—
4	現地業者	高級実務者会合、ケータリング	2	随意契約	—
5	現地業者	高級実務者会合、英仏通訳	2	随意契約	—
7	個人	閣僚級準備会合、日英通訳	1	随意契約	—
8	現地業者	高級実務者会合 レセプション	0.9	随意契約	—
9	現地業者	高級実務者会合 事務機器借上	0.7	随意契約	—
10	現地業者	閣僚級準備会合 車両借り上げ	0.4	随意契約	—